

みんなで支える森林づくりレポート

平成21年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実績

1 平成21年度収入状況

(単位:千円)

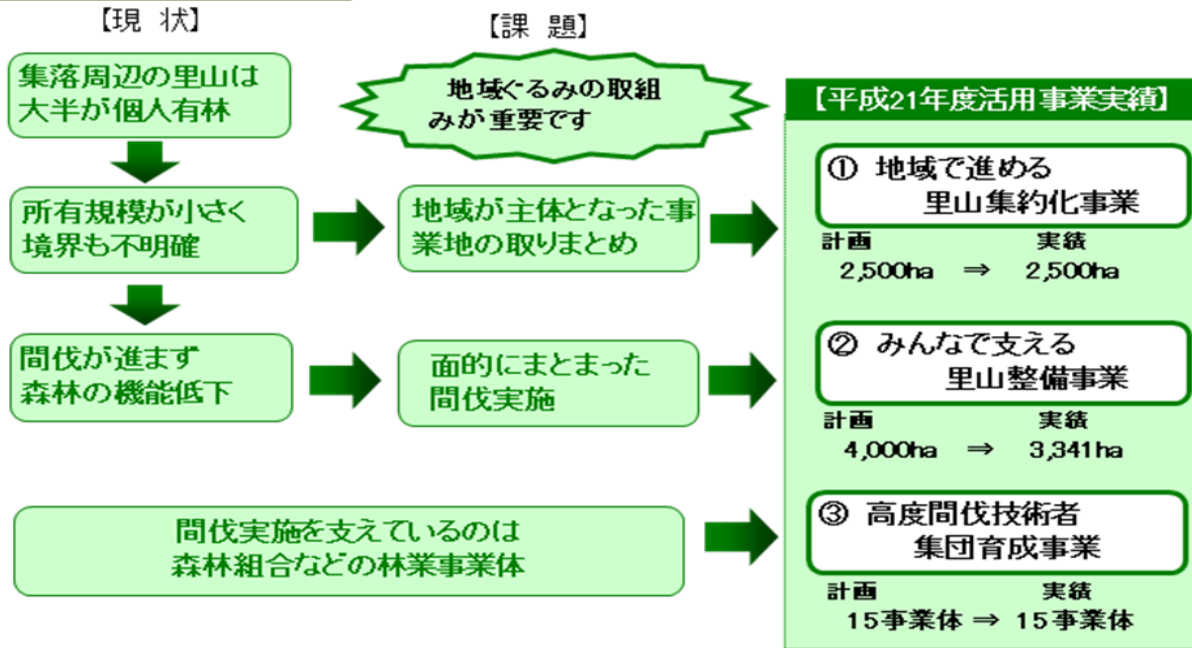
区分	実績	備考	
収入額	個人県民税	548,569	
	法人県民税	124,205	
	寄付金及び運用収入	2,715	寄付金2,251千円、運用収入464千円
	計	675,489	

2 平成21年度実績一覧

事業区分	事業内容	平成21年度 当初予算額	平成21年度 執行額
		下段:うち森林づくり県民税	
活用事業	【間伐実行】 みんなで支える里山整備事業 集落周辺の里山における間伐等の森林整備(4,000ha)を行う経費に対する助成 間伐面積(計画:4,000ha→実績:3,341ha)	808,650	831,344
	【条件整備】 地域で進める里山集約化事業 集落等の地域が主体となった森林所有者からの施業同意を得るなどの活動等に対する助成 集約化面積(計画:2,500ha→実績:2,500ha)	396,238	396,233
	【人材育成】 高度間伐技術者集団育成事業 施業プランナー及びオペレーターの育成や、優良事例を地域に普及するための経費に対する助成 事業体数(計画:15事業体→実績:15事業体)	5,700	5,700
1	手入れの遅れている里山での間伐の推進	851,850	874,544
活用事業	【市町村支援】 森林づくり推進支援金 市町村が独自性と創意工夫により事業展開するための経費に対する支援 支援金の82%が森林整備の推進に活用	439,438	439,433
	【間伐材利用】 間伐材利用の環モデル事業 間伐材の生産から利用までの関係者が協定を締結し、間伐材を安定的に利用する仕組みづくりへの助成 協定締結数(計画:5→実績:4)	130,000	130,000
	2	地域固有の課題に対応した森林づくりの推進	2,500
		132,500	132,000
活用事業	【県民参加】 みんなで支える森林づくり推進事業 県民会議・地域会議の開催及び森林づくりレポートの作成等 県民 会議3回、地域会議29回、合計32回開催	12,873	9,940
	【企業参加】 森林(もり)の里親促進事業 森林整備等によるCO ₂ 吸収・削減に意欲的な企業等の社会貢献活動を誘導し地域の活性化を促進 新規に11者の企業等と契約締結し、累計で47者	12,873	9,940
	【企業参加】 地球温暖化防止吸収源対策推進事業 森林整備等によるCO ₂ 吸収量の評価・認証により、企業等による、間伐等の森林整備を促進 森林CO ₂ 吸収量認証書を9件(13者)に発行	1,230	1,049
	【企業参加】 カーボンオフセットシステム構築事業 木質バイオマス利用によるCO ₂ 削減量を評価する仕組みづくり等による県産材利用を推進 カーボンオフセットシステム制度の確立、試行、普及啓発	1,230	1,049
	【学習活動】 木育推進事業 地域材の利活用を通じて、森林づくりを学ぶ機会の提供等の取り組みを推進 県域活動支援1件、地域活動支援24件	480	207
3	県民や企業の森林づくりへの参加等の促進	1,670	738
		9,500	9,001
		25,753	20,935
		25,753	20,935
	計	1,010,103	1,027,479
		597,691	592,368

3 活用事業の取組事例

活用事業 1



手入れの遅れている里山での間伐を推進しました



集落周辺の里山における間伐等の森林整備を行う経費に対して助成しました。



地域等が主体となって森林所有者に呼びかけ、整備の同意を得る活動に助成しました。



県内各地の森林組合などの技術力の向上を目指した研修等の取組に支援しました。

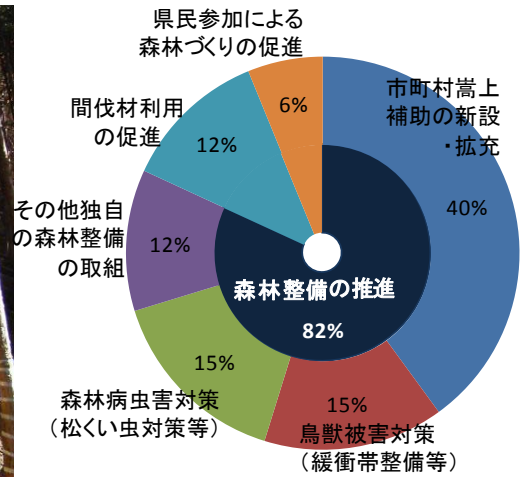
トピックス～高度間伐技術者集団育成事業～

佐久地域では、意欲的な16の事業体が集まり、より効率的な間伐材搬出の技術を身につけようと「佐久地域高能率間伐材搬出システム開発グループ」が設立されました。左の写真のように、低コストで壊れにくい作業道の開設方法など、実践的な研修を行っています。

地域固有の課題に対応した森林づくりを推進しました

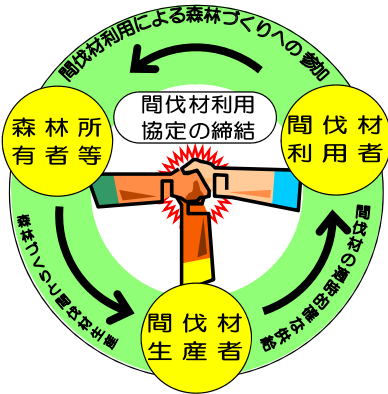


森林づくり推進支援金



既存の補助事業等では対応できない地域の森林づくりの課題について、市町村の創意工夫をこらした取組が行われました。

間伐材利用の環モデル事業



事業実施主体	事業概要
南佐久北部森林組合	南佐久北部森林組合が地域の森林をとりまとめ、カラマツ間伐材を（株）青木屋へ供給する間伐材利用協定を締結。
飯伊森林組合	飯伊森林組合が地域の森林をとりまとめ、「南信州木づかいネットワーク」の間伐材利用者へ間伐材を供給する間伐材利用協定を締結。
木曽森林組合	木曽地域で生産されるカラマツ間伐材を、（株）勝野木材等へ供給する間伐材利用協定を締結。
長野森林組合	長野地域で生産されるスギ、カラマツ間伐材を、伊藤木材（株）等へ供給する間伐材利用協定を締結。
4箇所	

森林づくりの推進に向けて課題となっている間伐材の利用を促進するため、間伐材の生産から利用に関わる地域の関係者が協定を締結し、安定的かつ確実に間伐材を利用する仕組みづくりに対して支援する事業です。平成 21 年度は 4 つの地域で間伐材利用協定を締結しました。

トピックス～森林づくり推進支援金～

木曽郡大桑村ではヒノキの皮をツキノワグマに剥されるという深刻な被害が広がっています。村有林で試験を重ねた結果、手軽で作業しやすく、効果が出たテープ巻きを個人有林でも推奨することにしました。

森林づくり推進支援金を活用して、村が生分解性のテープを購入し、森林所有者に配布する取り組みを始めたところ、現在までに50ヘクタールを超えるヒノキ林にテープが巻かれ、所有者からの好評を得ています。

活用事業 3

県民や企業の森林づくりへの参加等を促進しました

長野市「いいづな
お山の発電所」



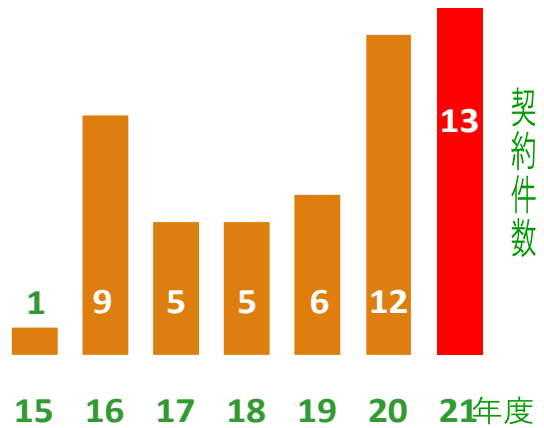
みんなで支える森林づくり推進事業

森林税の広報・普及啓発費を活用して、多くのみなさんに、実際の現場をご覧いただきながら、森林税による取組を理解していただくこと、地方事務所ごとに現地見学ツアーを開催しました。

茅野市 里山整備の
現地見学



森林(もり)の里親促進事業



「森林(もり)の里親促進事業」は県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘導して、森林整備と交流を通じた地域の活性化を図る取組です。森林税を活用して、企業や地域への普及啓発活動を行いました。



地球温暖化防止吸収源対策推進事業

9件
13者



地球温暖化防止吸収源対策推進事業は、森林整備によるCO₂吸収量を評価する仕組みづくりや、吸収量の認証を行うことにより、企業等による森林整備を促進する取組です。

平成 21 年度は、9 件(13 者)から申請のあった 202.05ha の整備に対し、CO₂吸収量を年間 1,139.4 t 認証しました。

カーボンオフセットシステム構築事業



カーボンオフセットシステム構築事業は、ペレット等の木質バイオマスを利用して、CO₂の削減に貢献する活動を定量的に評価する仕組みを構築する取組です。平成21年度は、合計275トンのペレット使用で217トンのCO₂を削減したというクレジットが環境省のJ-VER制度の登録を受けました。このクレジットは、企業等に販売され、得られた資金は、CO₂の削減量に応じて、ペレットストーブユーザーに還元されました。



「木育」とは、木やその枝・葉、その加工品、建築などを通じて、木や森林のこと、地域文化や持続可能な社会の実現について楽しみながら学ぶ活動です。森林税を活用し、木育推進員の派遣や手作り活動等に支援しました。

トピックス～木育推進事業～

東筑摩郡朝日村では、村役場の産業課と、地方事務所の林業普及指導員が全体のコーディネート役を務め、事業地の集約化から間伐の実施、また、木育推進事業による地域の小学校の児童への森林学習等を実施し、最終的に、木材を活用するところまで、一連の流れが体験できるように森林税を活用しています。

左上の写真は朝日小学校の4年生が木材を生産しているカラマツ林の間伐現場を見学しているところです。森林が9割近くを占めている朝日村でも、子どもたちが山に入る機会が減っているということで、この木育推進事業が森林の役割を学び、地域の産業に関心を深める良い機会になったそうです。

右上の写真は村内から搬出されたカラマツ材を地域の木材加工業者が学童用の机とイスに加工したものです。昨年度の森林づくり推進支援金で試作品を製作し、今年度は5、6年生の分110セットを導入し、来年度は3、4年生の分110セットを導入する計画となっています。

「森と木の家をつなぐ見学会」 バスツアー「森から木の家コース」

参加者募集!!

[定員20名(1組2名まで)限定 参加費1,050円]

定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。



日時 **11月7日(土)** 9:30出発
15:30解散



—森の間伐現場から地域材を活用した住宅まで、

集合場所:長野県上田合同庁舎

— 9:20集合 9:30出発 —

- (1) 森の間伐現場 (長和町大門)
- (2) 製材工場 (長和町和田)
- (3) 昼食 (長和町内)
- (4) 農産物直売加工センター (上田市丸子)
- (5) 自然素材に囲まれた木の家 (上田市丸子)

見学時間

- 10:10~11:00
11:20~12:10
12:20~13:20
13:35~14:00

見どころは……。

- ・木の切り出す迫力とその技術
- ・丸太が木の製品に変わる工程
- ・自然素材にこだわった木の家
- ・長和町の新そばで昼食
- ・「あさつゆ」でお買い物!

【注意事項】

長袖、長ズボンなど森林散策ができる服装とはき慣れた運動靴でご参加下さい。現場では、主催者が用意するヘルメットを着用して下さい。住宅見学では、建て主様のご好意により、既に生活されているお宅を見学します。主催者が用意する手袋とご持参のスリッパを必ず着用して下さい。トイレは森の間伐現場と住宅見学以外の施設で利用できます。なおレクリエーション保険に加入します。

お問い合わせは
長野県上小地方事務所 林務課

Tel: **0268-25-7138**

E-mail: joshou-rimmu@pref.nagano.jp

FAX :0268-27-2245 担当:三石(みつし)まで

詳しい情報はホームページで

上小地方事務所

検索

<http://www.pref.nagano.jp/xtihou/jousyou/>



トピックス～みんなで支える森林づくり推進事業～

上小地域では、地域の産業を見直してもらおうと、多くの関係者が連携して「森と木の家をつなぐ見学会」を開催しています。

間伐の現場から地域材を扱っている地域の製材工場、地域材を活用して建てられた住宅まで一連の流れを見学しました。

参加者からは、「カラマツがこんな風に使われ、また、とても美しいということを知ることができた」などの感想が寄せられています。